

認定書

国住指第 2655 号
平成 26 年 1 月 22 日

因幡電機産業株式会社
代表取締役 守谷 承弘 様

国土交通大臣 太田 昭宏



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 26 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法施行令第 129 条の 2 の 5 第 1 項第七号ハ（防火区画貫通部 1 時間遮炎性能）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

PS060WL-0729

2. 認定をした構造方法等の名称

ケーブル・鋼製電線管／ポリオレフィン系フィルム付黒鉛含有ブチルゴムシート裏張アルミニウムはく張ガラスクロス・セメントモルタル／壁耐火構造／貫通部分（中空壁を除く）

3. 認定をした構造方法等の内容

別添の通り

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。

(別添)

1. 構造名：

ケーブル・鋼製電線管／ポリオレフィン系フィルム付黒鉛含有ブチルゴムシート裏張アルミニウムはく張ガラスクロス・セメントモルタル／壁耐火構造／貫通部分(中空壁を除く)

2. 寸法及び形状等

(寸法単位：mm)

項 目		申 請 構 造
開 口 部	形状	円形
	面積	0.02405m ² (φ175) 以下
占 積 率 (開口面積に対する鋼製電線管の断面積の割合)		42.0%以下 ただし、電線管内面積に対するケーブル・樹脂製電線管の断面積総合計の割合：69.0%以下
貫通する壁の構造等		(1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする (1) ALC ・壁厚75以上 (2) コンクリート ・壁厚75以上

(別添-1)

3. 材料構成

1) 主構成材料

(寸法単位：mm)

項 目		申 請 構 造
総有機量		3.946kg/m 以下
総導体 断面積		1460.0mm ² 以下
鋼製電線管		規格 JIS C 8305 外径 113.4 以下 肉厚 1.2~3.5 以下 長さ 193.0 以上
鋼製電線管・合成樹脂可とう電線管付きケーブル	合成樹脂可とう電線管	(1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする (1) 合成樹脂製可とう電線管 <ul style="list-style-type: none"> ・規格 JIS C 8411 ・外径 PF管/36.5 以下 CD管/27.5 以下 (楕円さや管は長径が 36.5 以下) ・内径 PF管/28.0 以下 CD管/22.0 以下 (楕円さや管は長径が 27.5 以下) ・材質 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする 1) ポリエチレン系樹脂 2) 架橋ポリエチレン系樹脂 ・本数 外径 27.5~36.5 の場合：1 本以下 外径 27.5 以下の場合：2 本以下 (2) 硬質塩化ビニル電線管 <ul style="list-style-type: none"> ・規格 JIS C 8430 ・外径 36.5 以下 ・本数 外径 36.5 以下の場合：1 本以下 外径 27.5 以下の場合：2 本以下

項目		申請構造
鋼製電線管・合成樹脂可とう電線管付きケーブル(つづき)	合成樹脂可とう電線管付きケーブル(つづき)	<p>ケーブル</p> <p>・規格 次の規格のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>JIS C 1502, 1610, 3306, 3307, 3312, 3317, 3323, 3327, 3340, 3342, 3401, 3401 準拠, 3407, 3408, 3503, 3501, 3501 準拠, 3502, 3603, 3605, 3605 準拠, 3606, 3612, 3621, 3662, 3663, 6020, 6021 準拠, 6850</p> <p>JCS 第 224 号, 第 271 号 A, 第 364 号 A, 第 376 号 A, 第 381 号, 第 396 号, 第 396 号 A, 第 402 号, 第 416 号, 第 418 号 B, 第 419 号 A, 第 420 号, 第 421 号, 第 422 号, 第 423 号, 第 426 号, 第 427 号, 第 3271 号, 第 3271 号 準拠, 第 3346 号, 第 3368 号, 第 3403 号, 第 3407 号, 第 3410 号, 第 3416 号, 第 3417 号, 第 3501 号, 第 4258 号, 第 4271 号, 第 4316 号, 第 4329 号, 第 4347 号, 第 4348 号, 第 4353 号, 第 4355 号, 第 4364 号, 第 4364 号 準拠, 第 4369 号, 第 4370 号, 第 4376 号, 第 4395 号, 第 4396 号, 第 4398 号, 第 4406 号, 第 4418 号, 第 4419 号, 第 4419 号 準拠, 第 4425 号, 第 4426 号, 第 4427 号, 第 4501 号, 第 4502 号, 第 4504 号, 第 4505 号, 第 4506 号, 第 4507 号, 第 5058 号, 第 5224 号, 第 5287 号, 第 5327 号, 第 5381 号, 第 5382 号, 第 5383 号, 第 5402 号, 第 5412 号, 第 5420 号, 第 5421 号, 第 5422 号, 第 5423 号, 第 5424 号, 第 5381 号 準拠, 第 5501 号, 第 5502 号, 第 5504 号, 第 5504 号 準拠, 第 9068 号, 第 9070 号, 第 9072 号, 第 9069 号, 第 9071 号, 第 9073 号, 第 9074 号, 第 9075 号, 第 9076 号</p> <p>JCSC 第 68 号, 第 70 号, 第 71 号, 第 72 号, 第 74 号, 第 75 号, 第 76 号, 第 3502 号, 第 5382 号, 第 9074 号, 第 9075 号, 第 9076 号, 第 3271 号 準拠, 第 9072 号 準拠</p> <p>LAN ケーブル EIA/TIA 568A, 568B (IEEE802. 3) , 568A, 568B (IEEE802. 3) 準拠, 568A-B. 2, 568B-B. 2 (IEEE802. 3) , 568A-B. 2, 568B-B. 2 (IEEE802. 3) 準拠</p> <p>ANSI EIA/TIA 568A-B. 2</p> <p>高周波同軸ケーブル</p> <p>JAN-C-17, MIL-C-17, DSP-C-3102, 電力規格 D-102, JCAA 準拠</p> <p>耐火電線・耐熱電線</p> <p>平成 9 年消防庁告示第 10 号, 第 11 号</p>

項	目	申請構造
鋼製電線管・合成樹脂可とう電線管付きケーブル(つづき)	合成樹脂可とう電線管付きケーブル(つづき)	<ul style="list-style-type: none"> ・外径 (1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする (1)円形 $\phi 13.5$以下(仕上外径30以下) (2)平形 総断面積398.2mm^2以下 ・導体断面積 38mm^2/本以下 ・導体種類 (1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする (1)銅 (2)アルミニウム (3)ガラス繊維(光ファイバケーブル) ・絶縁体種類 (1)～(5)のうち、いずれか一仕様とする (1)ポリエチレン系樹脂 (2)架橋ポリエチレン系樹脂 (3)塩化ビニル系樹脂 (4)ゴム系樹脂 (5)なし ・絶縁体厚さ 1.2以下 ・シース種類 (1)～(4)のうち、いずれか一仕様とする (1)ポリエチレン系樹脂 (2)塩化ビニル系樹脂 (3)ゴム系樹脂 (4)なし ・シース厚さ 1.7以下 ・介在物 (1)～(4)のうち、いずれか一仕様とする (1)紙 (2)ジュート (3)ポリプロピレン (4)なし ・本数 総有機量を各ケーブルの有機量で除した数以下且つ総導体断面積を各ケーブルの導体断面積で除した数以下
	鋼製電線管付きケーブル	<ul style="list-style-type: none"> ・規格 上記ケーブルと同じ ・外径 (1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする (1)円形 $\phi 39.0$以下/本(仕上外径85以下) (2)平形 総配線断面積5068.0mm^2以下 ・導体断面積 325mm^2/本以下 ・導体種類 上記ケーブルと同じ ・絶縁体種類 上記ケーブルと同じ ・絶縁体厚さ 4.5以下 ・シース種類 上記ケーブルと同じ ・シース厚さ 3.1以下 ・介在物 上記ケーブルと同じ ・本数 上記ケーブルと同じ

(寸法単位：mm)

項目		申請構造			
防火措置材	熱膨張性シート	材質	黒鉛含有ブチルゴムシート裏張アルミニウムはく張 ガラスクロス		
		寸法	・総厚さ 2.11 \pm 0.2以上 ・幅 150 \pm 5以下 ・かぶり寸法 電線管側：ブッシング長+9.5以上 ケーブル側：20以上		
		設置箇所	電線管端部（両側又は片側）		
		基材	材質	アルミニウムはく張ガラスクロス	
			厚さ	0.11～0.30	
		シート	材質	黒鉛含有ブチルゴム	
			比重		
			厚さ	2.0 \pm 0.2以上	
			組成 (質量%)		
			裏面材	材質	(1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする (1)あり(幅30 \pm 3以下) 1)～4)のうち、いずれか一仕様とする 1)ポリオレフィン系樹脂フィルム 2)塩化ビニル系樹脂フィルム 3)シリコン系樹脂フィルム 4)不織布 (2)なし
		厚さ		0.1以下	
		セメントモルタル(充てん材)	材質 (組成(質量%))	セメントモルタル (ポルトランドセメント：砂=1：3)	
			使用箇所 (使用量)	壁と鋼製電線管の隙間を密に充てん (壁厚方向75以上)	

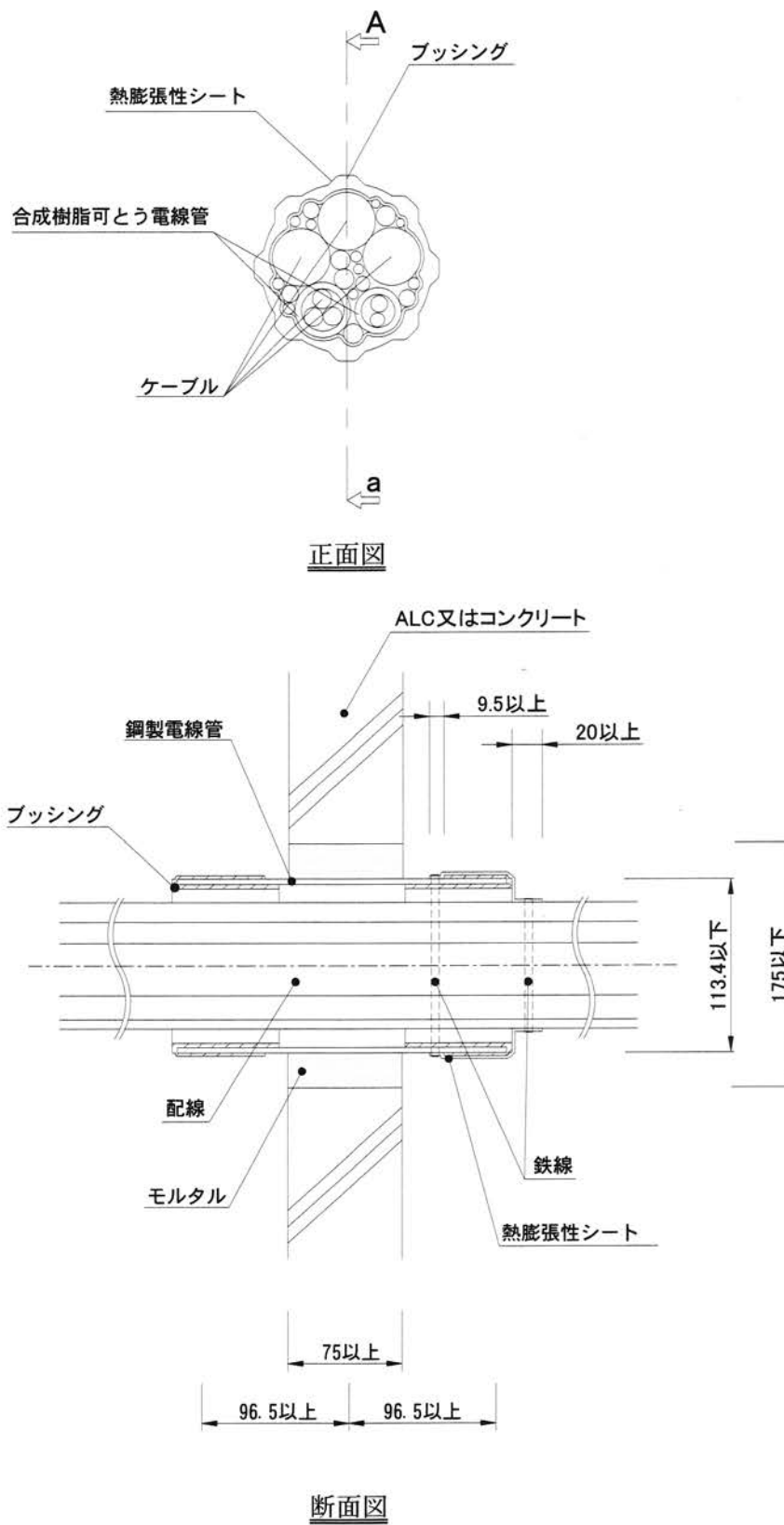
2) 副構成材料

(寸法単位:mm)

項目	申請構造	
ブ ッ シ ン グ	材質	(1)～(7)のうち、いずれか一仕様とする (1) ポリオレフィン系樹脂 (2) ポリカーボネート系樹脂 (3) ABS系樹脂 (4) 鋼製(鉄, 鋳鉄) (5) 金属製電線管用の付属品 (JIS C 8330:絶縁ブッシング2号) (6) 鋼管亜鉛めっき (7) なし
	寸法	外径127以下、長さ70以下、厚さ10以下
	鉄線	(1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする (1) 鋼製 (2) ステンレス鋼製 (3) 銅製
	寸法	φ1.1以上

4. 構造説明図

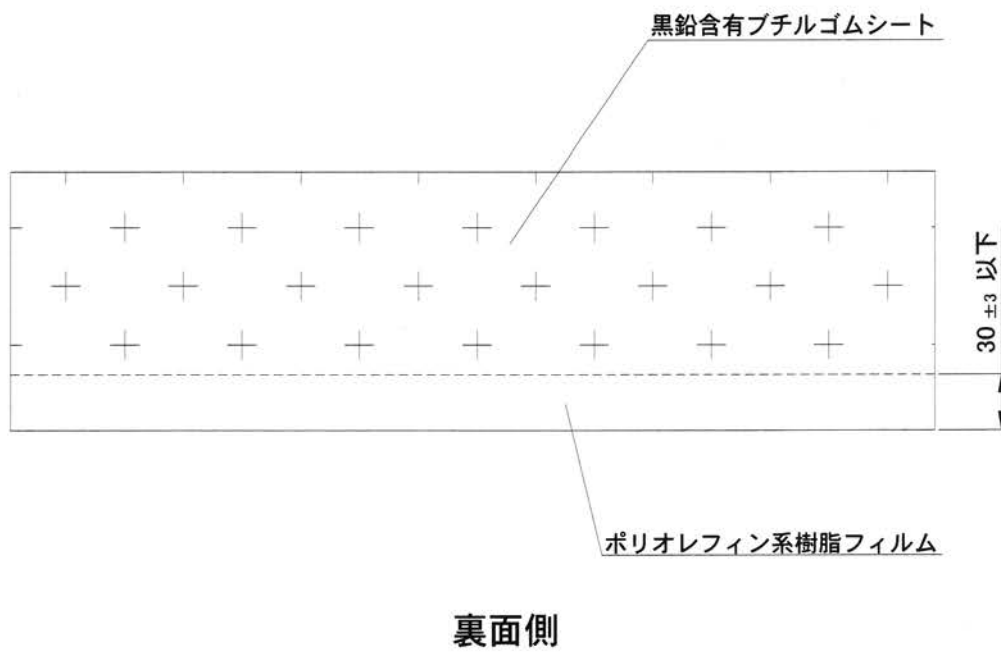
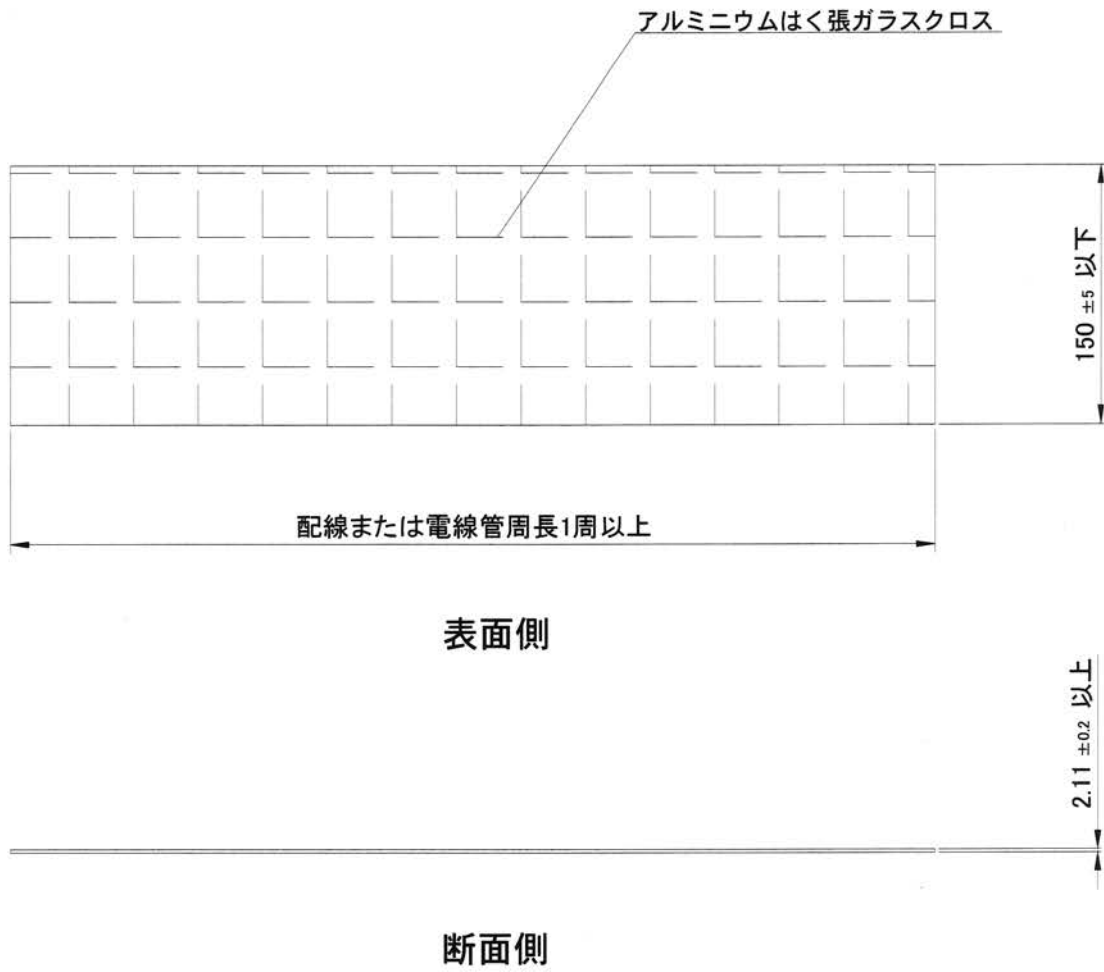
(寸法単位：mm)



注) 寸法および材料構成は 2 および 3 のとおり

・ 熱膨張性シート

(寸法単位：mm)



注) 寸法および材料構成は2 および3 のとおり

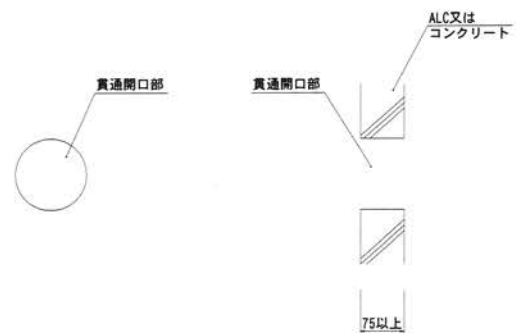
5. 施工方法等

(寸法単位：mm)

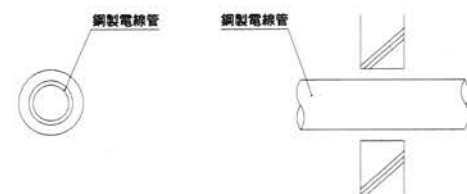
<正面図>

<側断面図>

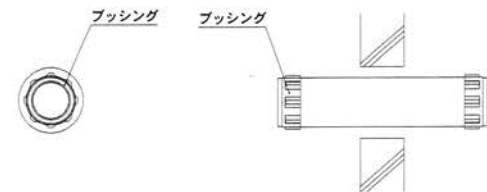
- ①貫通孔を設ける
開口径を考慮し貫通穴を設ける。



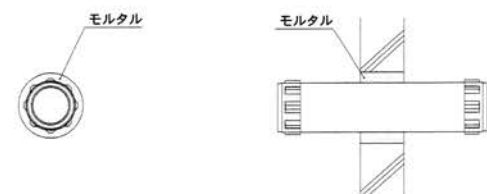
- ②電線管の敷設
鋼製電線管を敷設する。



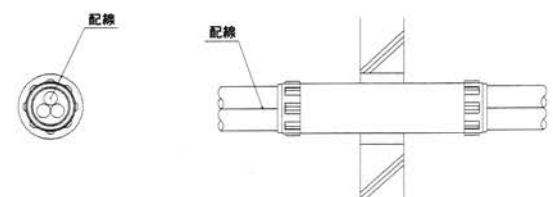
- ③ブッシングの取付け
必要に応じて電線管の先端に
ブッシングを取付ける



- ④埋め戻し
管通孔隙間に、モルタルを充てんする。



- ⑤ケーブルの配線
ケーブルを配線（通線）する。



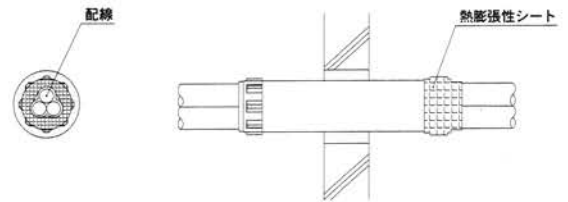
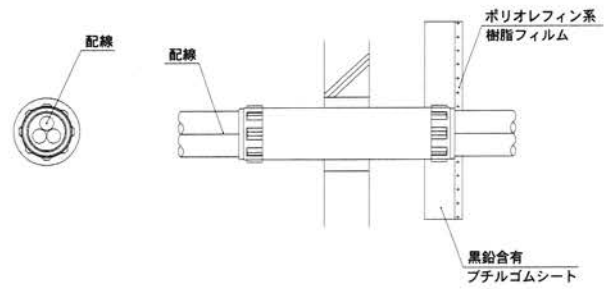
注) 寸法および材料構成は 2 および 3 のとおり

(寸法単位：mm)

⑥熱膨張性シートの巻き付け

ブチルゴム系熱膨張材側(裏面側)をケーブル側に向け、ケーブルに沿わせるように巻きつける。

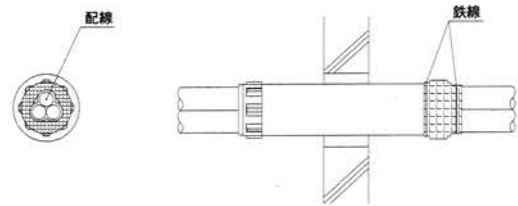
シートは1周以上になるようにしてブッシングをラップさせて巻き付ける。
(片側もしくは両側)



⑦鉄線の巻き付け

右図のように2箇所しっかりと巻き付けて固定する。

この時、貫通隙間から光が漏れないように注意すること。



注) 寸法および材料構成は2 および3 のとおり